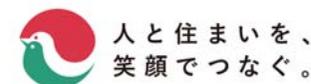


「事例から学ぶ 宅建業の事業承継の勘どころ」第2部 その他Q&A



	質問	回答
1	<p>西田さんに質問です。私も異業種から不動産会社の跡取りとして父の会社に戻ってまいりました。異業種とはいえ自社のやりかたに不安もあり、不動産業者として勉強方法や、業界への理解の深め方等がありましたらご教示ください。</p>	<p>私も、同じ境遇でした。最初の2、3年は大手の〇〇不動産販売等にて修行すればよかったと何度か悔いたことがあります。今となっては、反対にわかってないからこそ、普通の不動産業者とは違い、いろいろな新しい挑戦ができていると思っています。</p> <p>それでも、専門的な知識等がないため、協会や所属する団体の諸先輩方にお聞きしながら頑張っています。</p>
2	<p>承継者のお二方に質問です。今後、ご自身が承継する側に立つことになろうかと思いますが、現時点でどのような事業承継のかたちを選択しようかと描かれていますか。</p>	<p>私は、経営理念を理解してくれる後継者がいれば、身内であれ、外部であれ譲りたいと思っています。どちらも現れなければ廃業という選択肢を選びます。自分がいなくなっても永続してほしいという気持ちはありません。</p> <p>受け継いでくれる人が出るだろうと仮定して、負の遺産が残らないようには努力したいです。</p>
3	<p>従業員の方々は承継後も、退職せずに仕事を続けられているのでしょうか？</p>	<p>弊社は、父だけの会社でした。父が引退してからは、新たに3名（アルバイト含）と仕事を行なっております。</p>
4	<p>顧客が承継を望んでいられます、その為にも良い承継を考えています。各講師の方々の事例で顧客からのその前後の反応は如何なものかと成っていますか。</p>	<p>ご質問の理解がズレていたら申し訳ございません。</p> <p>私の場合は顧客（協力会社、お客様）とは円滑に業務を行なってくれていたもので、大変スムーズでした。</p>